

MLB・エンゼルス開幕戦テレビ報道調査結果

松井秀喜・移籍初ホームランで15億円！

テレビ放送の内容調査・効果測定を行うニホンモニター株式会社(本社:東京都港区浜松町、代表取締役社長:葦澤美樹)は、日本時間2010年4月6日のMLB・ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイム(以下、エンゼルス)開幕戦における、テレビ報道調査結果をまとめました。

調査結果は弊社WEBサイトでも公開しています。(<http://www.n-monitor.co.jp/>)

調査結果

2009年末の大きなトピックとなった移籍報道(ヤンkees エンゼルス)から約3ヶ月。赤いユニフォームに着替えた松井秀喜選手にとって最初のシーズンがいよいよスタート。4月5日(日本時間6日)、本拠地・エンゼルススタジアムで行われたツインズとの開幕戦はテレビ報道でも大きく取り上げられました。試合結果が最初に報道されてから24時間でのこの開幕戦に関連する出稿は1時間32分。CMのスポット料金に換算すると実に15億円相当の結果となりました。また同期間のスポーツ関連報道全体の約16%を占めるほどの注目度でした。

この試合に4番指名打者で先発出場した松井選手は、第3打席の勝ち越しタイムリーヒットに続く8回第4打席に見事1号ソロホームラン!地元ファンやメディアを大いに沸かせたこのホームランの映像は当日~翌日のニュース・情報番組で何度もプレイされました。

大歓声の中アーチを描いたボールは右中間スタンド最前列へ飛び込みます。

その真下に企業広告看板を掲出していたのが、OA・電子機器メーカー「コニカミノルタ」。テレビ各局はMLBとの契約で中継映像は提供される同じものを使用するため、ホームランシーンの度に『KONICA MINOLTA』の看板文字が大きく画面に露出しました。

上記報道期間で各局のホームランシーンから、純粋にこの看板が露出した時間を計測すると2分19秒。ミニマムな広告換算値でも3,200万円に相当することに...

開幕戦の活躍だけでスポンサーシップ効果をこれだけ示すことができるのも、松井選手ならではのところでしょうか。今シーズンの活躍によって更に期待できる結果となりました。

調査概要

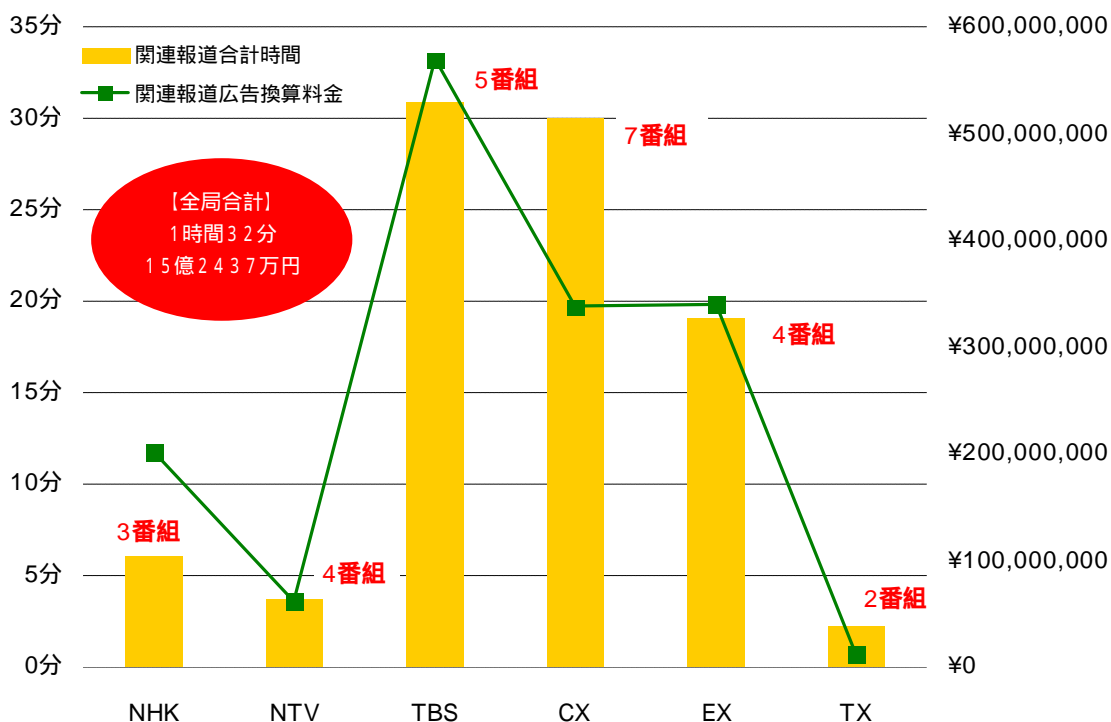
【調査項目】MLB・エンゼルス開幕戦関連テレビ報道調査

【調査期間】2010/4/6(16:00)~2010/4/7(16:00)

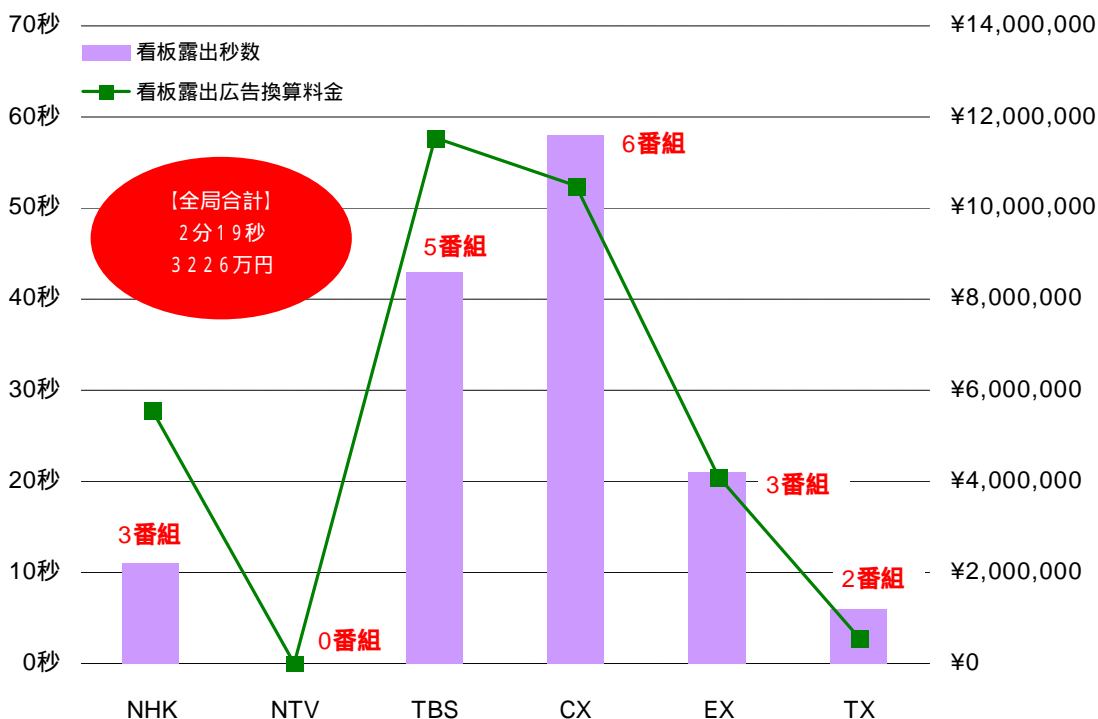
【対象局】NHK総合/日本テレビ/TBS/フジテレビ/テレビ朝日/テレビ東京(全て東京地区オンエア分)

【広告換算料金算出方法】報道のあった番組のネットワーク局をカウント、それぞれの出稿データの放送時間帯における15秒CMスポット料金から算出。NHKについてはNNN系列30局+FNS系列沖縄テレビ=31局で換算(全てニホンモニター/テレビスポーツ情報研究所調べ)

【エンゼルス開幕戦関連報道量と広告換算料金】



【コニカミノルタ看板露出量と広告換算料金】



日本テレビはMLBとの試合映像配信契約を行っていないため露出なし

この件に関するお問合せ先

ニホンモニター株式会社 企画部 星野/本田

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-7-3 第一ビル 2F

TEL: 03 3578 6850 (代) FAX: 03 3578 6852 E-mail: mkt2@n-monitor.co.jp URL: <http://www.n-monitor.co.jp/>